

平成26年 秋の全国交通安全運動 **本日最終日**

## 住宅密集地の交差点、自転車の高校生が重傷

2014/09/27 岐阜県警察本部 特別編集

22日午前8時ごろ、岐阜県の信号のない交差点で、道路を横断していた自転車に対し、交差進行してきたワゴン車が出合い頭に衝突する事故が起きた。この事故で自転車に乗っていた18歳の女子高校生が重傷を負っている。高校生は近くの病院へ収容されたが、腰や骨盤を骨折して一時は意識不明となる重傷。警察はクルマを運転していた65歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反（過失傷害）容疑で事情を聞いている。現場は住宅が密集したエリアにある見通しの悪い交差点。警察は双方の安全確認に怠りがあったものとみている。

### 自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

#### 、夕暮れ時の歩行者・自転車事故に注意

日没時間が早まります。夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

#### ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう！

◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

### 子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意！

横断歩道のないところで、はねられる事故多発

脇道から乗用車が出てくるかも知れません！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

#### 交差点 「右左確認／よ～し！」

◆左折時は、死角を認識し、安全確認

◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

## 強引に道路横断か、はねられた女性死亡

2014/09/27 宮城県警察本部 特別編集

23日午前11時30分ごろ、宮城県の国道で、徒歩で道路を横断していた44歳の女性に対し、交差進行してきた軽乗用車が衝突する事故が起きた。女性は収容先の病院で死亡。強引に横断していたとみられ、警察はクルマの運転者から事情を聞いている。警察はクルマを運転していた38歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反（過失致死）容疑で事情を聞いている。現場の側道は一方通行路。道路沿いのカーディーラーやホテルに入るためのもので、近くの交差点から分岐している。国道の本線は24時間を通して交通量が多い。聴取に対して運転者の男性は「突然出てきたのでブレーキが間に合わなかった」などと供述しているようだ。警察では死亡した女性が強引に横断したものとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている。

## 前方不注意 車にはねられ女子大生死亡

2014年9月27日(土)12時56分

27日午前1時すぎ、三重県の東名阪自動車道で、乗用車が中央分離帯に衝突し、運転していた女子大学生が路上に出たところを後続の車にはねられ死亡した。警察は、後続の車を運転していた会社員の前方不注意が事故の原因ではないかとみて詳しく調べている。

## 外れたタイヤ、女児当たりケガ (整備不良)

2014年9月28日(日)18時49分

26日午後4時15分ごろ、鹿児島県の国道で、走行中の乗用車のタイヤが外れ、歩道を歩いていた同市の小学2年の女子児童(8)のランドセルに当たった。女児は転倒し、頭などに軽いけが。警察によると、乗用車の右後輪のタイヤ(直径60センチ)が外れ、タイヤは約200メートル転がり女子児童に当たった。男性は「下り坂で一時停止しようとしたら、ガツンという感覚がしてタイヤが外れた」と話しているという。タイヤを固定するボルト5本が全て折れていたという。同署は男性を道路交通法違反(整備不良)で調べる方針。